

# 株式会社コメリ

2024年3月期 第3四半期

決算説明資料

(2023年4月1日～2023年12月31日)



<https://www.komeri.bit.or.jp/>



2024年1月23日  
東証プライム（8218）

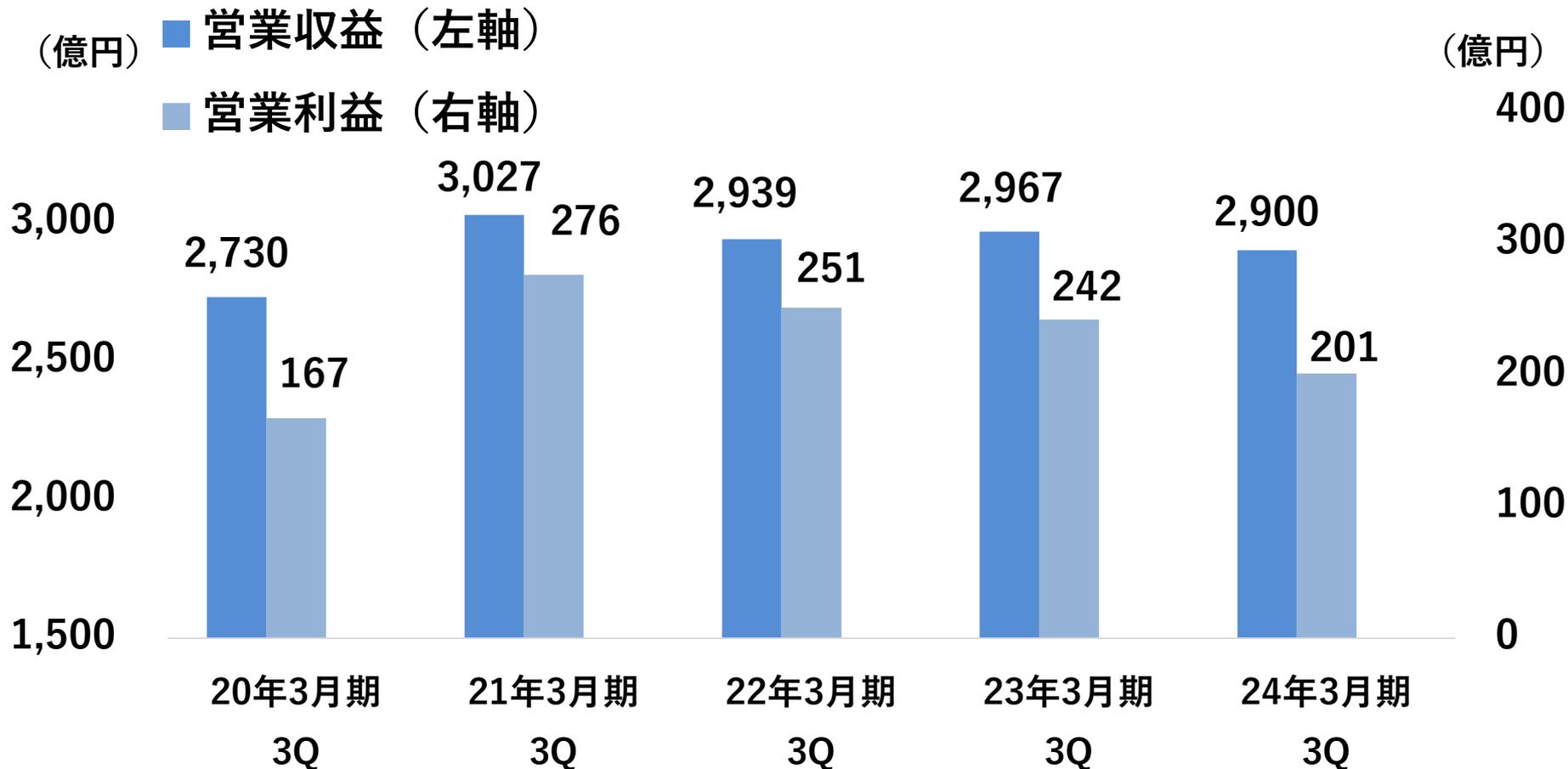
# 2024年3月期 第3四半期 決算実績 (連結)



(単位：百万円)

	当第3四半期 実績	営業収益比	前年比
営業収益	290,064	100.0%	97.7%
営業総利益	98,624	34.0%	95.5%
販売管理費	78,519	27.1%	99.3%
営業利益	20,105	6.9%	83.0%
経常利益	20,162	7.0%	84.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,858	4.8%	85.6%

# 営業収益・営業利益推移



上半期：春先の天候不順や夏の記録的な暑さにより園芸植物、家庭菜園資材、木材等の屋外資材が低調に推移。  
第3Q：暖冬と前期の大雪による季節商品の需要の反動が発生。

# 商品カテゴリー別実績



(単位：百万円)

	2024年3月期第3四半期				
	売上金額	前年比	営業収益比	荒利益率	前年差率
工具・金物・作業用品	52,020	98.1%	17.9%	42.3%	▲1.2
リフォーム資材・エクステリア用品	43,364	96.2%	15.0%	28.4%	▲1.2
園芸・農業・ペット用品	90,625	99.4%	31.2%	29.9%	▲1.3
※ペット用品を除いた園芸・農業用品	72,692	97.3%	25.1%	29.2%	▲1.6
日用品・家電・カー・レジャー用品	56,193	97.6%	19.4%	25.2%	+0.1
インテリア・家庭・オフィス用品	27,192	95.8%	9.4%	39.7%	▲0.8
燃料他	7,046	91.9%	2.4%	15.2%	▲1.8
その他	10,362	100.2%	3.6%	100.0%	+0.0
ホームセンター事業計	286,805	97.8%	98.9%	34.1%	▲0.8

- ・ 上期の天候不順や暖冬の影響を受け、販売構成の高い園芸・農業、建築資材、暖房・防寒・除雪用品が苦戦。
- ・ 円安・原材料価格の高止まりの影響から、荒利益率は悪化

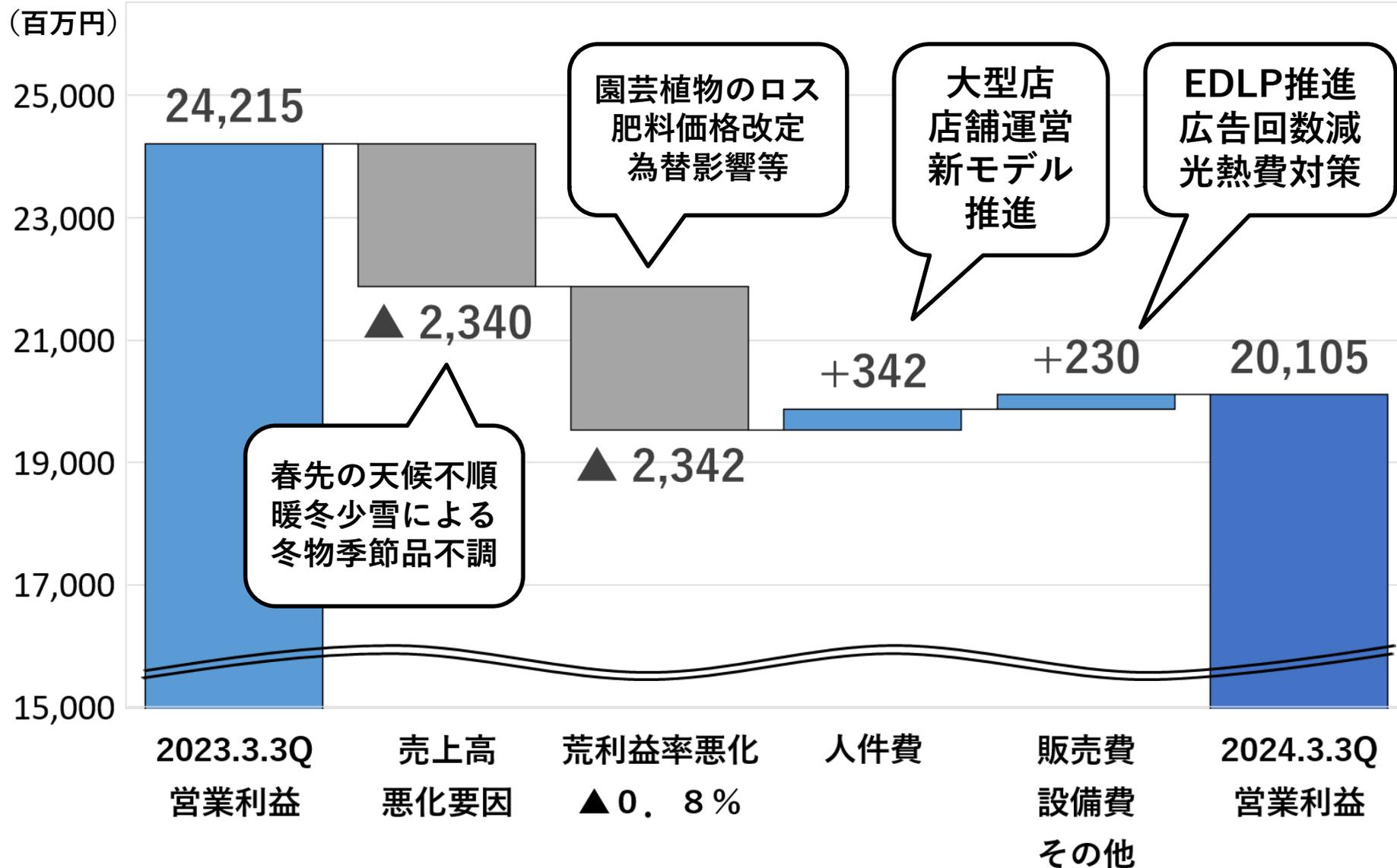
# フォーマット別実績



	2023年3月期 第3四半期		2024年3月期 第3四半期	
	売上 前年比	売上 既存比	売上 前年比	売上 既存比
パワー	102.4%	99.3%	99.0%	98.1%
PRO	148.0%	106.4%	120.8%	106.6%
ハード&グリーン	99.9%	99.8%	96.9%	96.4%
合計	100.9%	99.6%	97.7%	97.0%

- ・園芸・農業資材の売上構成が高いハード&グリーンが苦戦。モデルチェンジしたハード&グリーンの新店は好調に推移。
- ・PROは、建設事業者様等の需要が継続しており、頻繁にご利用になられる消耗品を中心に好調に推移。

# 営業利益増減要因



# 販売管理費



(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期		
	実績	前年比	前年差
人件費	34,870	99.0%	▲342
販売費	9,576	95.5%	▲456
設備費	25,931	100.5%	+119
その他経費	8,139	101.3%	+107
合計	78,519	99.3%	▲572

- ・店舗運営モデルの浸透により人員構成が大幅に変化
- ・EDLP政策の推進 紙面チラシからWeb・アプリへ
- ・出店・改装により減価償却費は増加

# 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	科 目	2023年12月末	2023年3月末	前期末増減	2022年12月末	前年増減
資 産 の 部	流動資産	167,053	170,014	▲2,961	168,810	▲1,757
	うち 現金及び預金	18,314	14,111	4,203	23,702	▲5,387
	うち 商品	116,516	124,706	▲8,190	113,844	2,671
	固定資産	193,530	191,372	2,157	188,360	5,169
	うち 有形固定資産	166,857	164,029	2,827	161,823	5,033
	うち 無形固定資産	9,218	9,423	▲204	8,992	225
	資産合計	360,583	361,387	▲803	357,171	3,412
負 債 の 部	流動負債	97,256	101,492	▲4,236	97,848	▲592
	うち 短期有利子負債	16,414	14,333	2,081	13,302	3,111
	固定負債	26,939	32,547	▲5,607	32,947	▲6,008
	うち 長期有利子負債	8,591	14,355	▲5,764	14,655	▲6,064
	負債合計	124,195	134,039	▲9,843	130,796	▲6,600
	純資産合計	236,387	227,347	9,040	226,374	10,013
	負債・純資産合計	360,583	361,387	▲803	357,171	3,412

# 成長基盤投資（中計2年目）



	2024年3月期 計画	>>	2024年3月期 第3四半期 累計実績	2025年3月期まで 3ヵ年投資計画
新規出店	41店舗 185億円	>>	12店舗 54億円	100店舗 470億円
既存店 改装	売場面積の 10%強 20億円	>>	約6万坪 21億円	毎年売場面積の 10%強 120億円
流通センター (非店舗)	既存センター 機能拡充 10億円	>>	既存センター 機能拡充 10億円	2センター新設 既存センター 機能拡充 130億円
各種 システム投資	20億円	>>	8億円	80億円
合計	235億円	>>	93億円	800億円

# 第3四半期の店舗数（出店・改装状況）



■ 2023年12月末時点：店舗数 **1,218**店舗

出店	合計	パワー	PRO	H&G
通期計画	41	7	2	32
第3四半期 累計実績	12	2	1	9
退店 業態転換・移転含む	▲8	0	0	▲8

## ■ 既存店盤石化推進

改装	店舗数	改装坪数
通期計画	184	約100,000
第3四半期 累計実績	136	約60,000

- ・ 第4Qも業態転換・移転増床を進め既存商圈の盤石化を図る。
- ・ 来期への持ち越し物件が一部発生
- ・ 既存店の改装も継続して行い、店舗年齢をキープヤング。

## 物流センターの機能拡充

- 花巻流通センター：FMC・資材センター 2023年7月 新設  
(茨城・新潟・花巻FMC管轄：約700店舗をカバー)
- 関西流通センター：土地取得完了 2025年度 稼働予定

FMC（フレッシュマネジメントセンター）  
新潟・花巻管轄 切花売上前年比 **110.7%**

仕入れから販売までの流通加工を効率化  
することで、仕入れ価格を低減。

**「より新鮮で、より安い」**

商品の提供が可能に



# 暮らしを守り・育てる商品開発



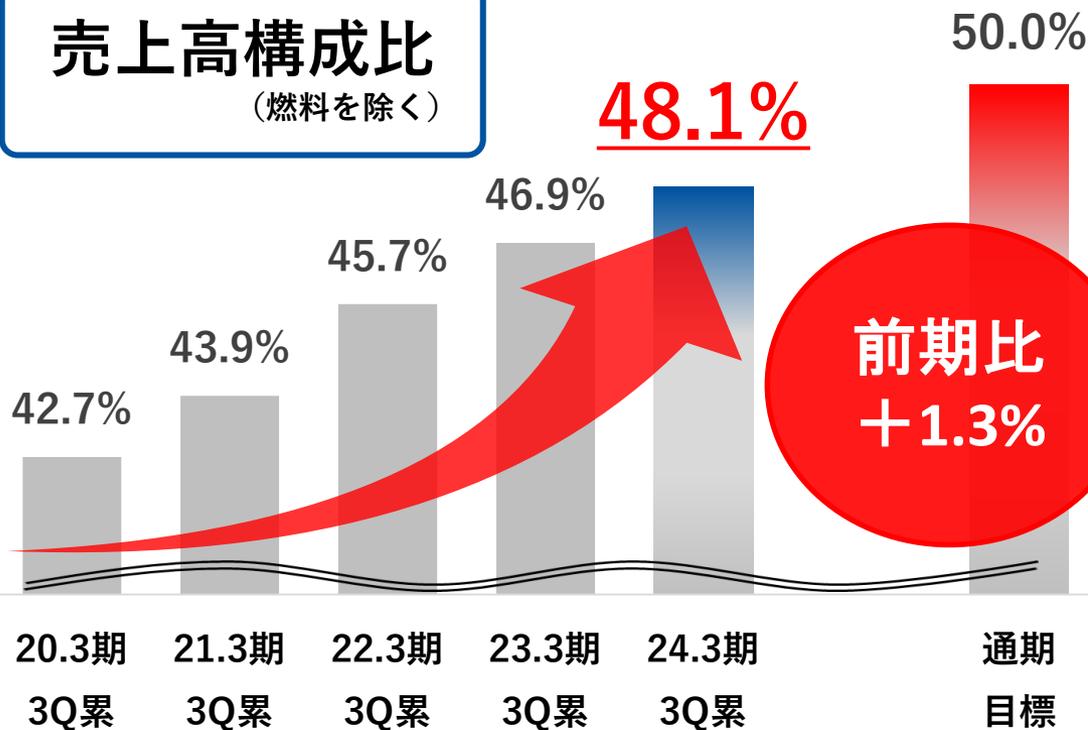
PB売上高 前年同期比 **100.6%**

■プライベートブランド商品 売上構成目標 **50%** ⇒ **60%**へ

■世界のベストソースから商品調達

## 売上高構成比

(燃料を除く)



海外混載機能を保有  
国内11カ所 物流センター

# 暮らしを守り・育てる商品開発



## ■ 新ブランドの展開で更なる商品力強化

# SOLVIC

「**機能性**」・「**ファッション性**」  
を兼ね備えたワーキングブランド

New



撥水防風ジャケット



透湿防水防寒手袋



防滑ガラス繊維  
ソール防寒ブーツ



販促物を活用した  
前面展開による認知拡大

# 暮らしを守り・育てる商品開発



- 欲しかった機能の商品をリーズナブルな価格に
- シリーズ展開によるカテゴリーシェアの拡大

New



ウォッシュガン

CRUZARD



ホイールブラシ



ネコソギ  
ドライクロス



前面展開でブランドを訴求  
カー用品 売上前年比 **105.6%**

# 「住」関連分野のソリューション



## ■ 全店フルリフォーム体制（全国CM放映中）



第3四半期累計  
売上前年比  
**108.3%**

受付体制の整備  
リフォームマイスター  
3級 取得率 **85.6%**  
2級 取得率 **72.5%**  
(2023年度12月末時点)



標準化されたリフォームサービスを全店で展開  
住まいのお困りごとのトータルソリューション企業に

# ロイヤルカスタマーづくり



■カード累計会員数 **500万人**達成目前



コメリカード  
「タッチ決済」23年11月～



決済手段の多様化（ココPay・タッチ決済）

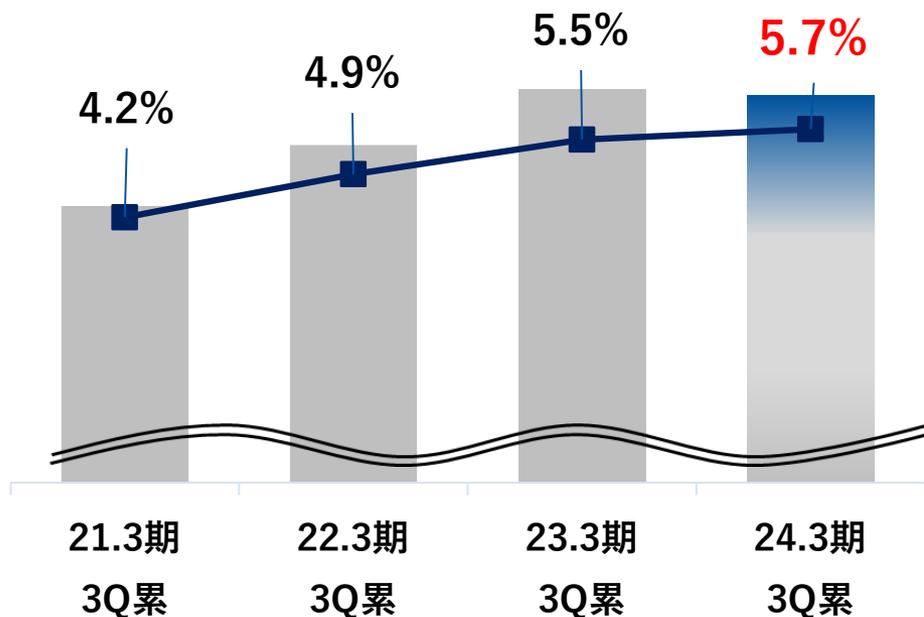
カード＋アプリで効果的なCRM（顧客情報管理）、  
お客様の利便性向上

# ネットとリアルでより身近に



## ■ 1,200を超えるリアル店舗の強みを活用

### E C売上高と E C比率推移



取り置きサービス ⇒ 店頭受取比率は81%、  
店舗、ネット、アプリの連携で利便性の向上を図る

# 農業振興の取り組み



## ■ 核カテゴリーでの差別化

- ・ ローコストな農業資材の販売
- ・ アグリカード 収穫期払い
- ・ 商品知識の向上（アグリマイスター2級 取得率 **68.6%**）
- ・ 2024年4月～JA多気郡（三重県）と協業開始

⇒ 5 JAとの協業 JA専売品取り扱い店舗は34店舗に



令和6年度用 **農業用品 予約申込書**

コメりは農家の皆様を応援します。

4kgのジャンボも取り扱っております。

コメリのアプリ コメリめざまし決済 Pay

肥料 配達注文 50 承ります 50から

収穫期払い

コメリイチオシ 水稲除草剤

申込書にない商品もお見限り致します。

2024年3月3日まで

2024年1月8日より

新潟県 <https://www.komeri.com>



# 2024年3月期業績予想



(単位：百万円)

	第3四半期 累計実績	前年比 (%)	業績予想	前年比 (%)
営業収益	290,064	97.7	379,500	100.0
営業利益	20,105	83.0	21,800	83.7
経常利益	20,162	84.7	21,800	84.5
親会社株主に 帰属する 当期純利益	13,858	85.6	13,600	79.5

2023年10月24日に修正・公表した  
通期業績予想を据え置いております

# 令和6年能登半島地震への対応



- 1月1日16時10分頃 マグニチュード7.6の地震発生
- 1月2日9時 第1回災害対策会議実施  
北陸・新潟地域で商品落下・建物被害等の発生（計50店舗）  
復旧応援体制の構築 1月5～19日で延べ461名派遣  
避難・復旧物資の緊急出荷対応
- 当初 5店舗営業休止 ⇒ 1月23日時点 1店舗営業休止  
売場復旧までは仮設売場での対面販売も実施



現時点での通期業績への影響は軽微となる見込みです。

# ESG/SDGsの取り組み



- 本業を通してESG / SDGs課題の解決につなげていく
- コメリの持続的な成長が自然資本の保全・保護にもつながる

## ■ 国産材の活用

伐採適齢期の国産材を活用することで、森林整備も促進され炭素の固定化に繋がる



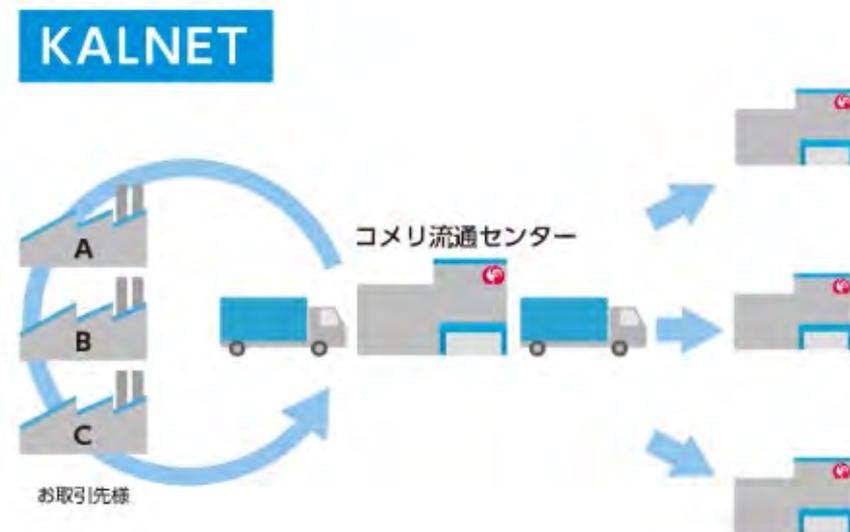
ウッドデザイン賞受賞  
JAPAN WOOD DESIGN  
AWARD 2023



K + BUILD 秋田杉針葉樹構造用合板

## ■ 物流の効率化

専用便と流通センターを結ぶ物流網を有効活用し、車両の削減・簡易梱包を促進



一括集荷する専用便（KALNET）を推進

# 社会貢献活動



## NPO法人 KOMERI コメリ災害対策センター



- 1,063団体との物資支援協定を締結（2023年12月末時点）
- 能登半島地震でも各自治体と連携を図り、物資供給を実施。災害対策センターとしての役割を果たしてまいります。



いつもそばに、ずっと

コメリ

**【見通しに関する注意事項】**

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込とは異なる可能性があります。